

生徒指導だより

令和5年度 七塚小学校
校長 稲垣 優子
担当 開田 修平
11月号



の生活目標

「友だちのよいところを見つけよう」

今月の生活目標の取り組みとして、「キラキラカードキャンペーン」を行いました。友だちのいいところを見つけてカードに書き、玄関にある台紙に貼っていきました。休み時間になると、たくさんの児童が積極的にキラキラカードを書きに来る姿が見られました。特に今年は他の学年の友だちにあてたメッセージが多く、学年を超えた交流がみられました。児童みんなのおかげで、ハートがたくさん温かい学校になりました。

子どもたちのキラキラカードを見ると、「勉強で分からないところを優しく教えてくれて、うれしかったよ。」「委員会に一回も遅れずに来てすごいと思いました。」のように自分の気持ちをまっすぐに伝えるものが多かったです。自分の気持ちを言葉で伝えることはとても大切なことだと実感しました。ぜひ、ご家庭でもお子さんの良いところを伝えたり、自分の気持ちを素直に伝えたりして、温かいコミュニケーションをとってみてください。



ネット上のトラブルとメディアルールについて

最近学校でのいじめだけでなく、ネットいじめも増えています。ネットいじめには、いろいろな種類があります。たとえば、SNS やオンラインゲームなどで悪口を書いたり、無視したり、仲間はずれにしたりするいじめです。

また、いじめようと思わなくても相手を傷つけたり、けんかになったりすることがあります。ネット上でのやり取りがとても難しいことがその原因のひとつです。SNS の多くは文章でやり取りします。文章だけでやり取りするでは、思った以上にきつく感じられることがあり、誤解が生まれトラブルになりがちです。オンラインゲームでは、相手の顔が見えないため、相手の気持ちが分かりにくくなります。そのため、感情的になってしまうことや、軽い気持ちで言った言葉が想像以上に相手を傷つけ、悲しませたり怒らせたりしてしまうことがあります。

これから天気が悪くなり、子どもたちがネットに触れる時間が増えていくことが予想されます。そんなネット上のトラブルから子どもたちを守るものがメディアルールです。そこで、是非お家でもメディアルールについて今一度話し合ってみてください。「もし、ネットで悪口を書かれたらどうするか」「もしオンラインゲームでアツくなったらどうするか」等、事前に話し合うことでトラブルを防ぐことができるかもしれません。

SNSもオンラインゲームも本来一緒に楽しい時間を過ごすためのツールです。どうすればみんなで楽しく使えるか考えることは、子どもたちの思いやりを育てることにつながります。

